

ポスター発表に向けて

1. ポスター発表の特徴と目的

- 口頭発表と違い、拾い読みをする人が多いので、そうしやすいように作る
- 説明は5分程度で行い、あとは質問に充てる（相手によっては説明が要らない場合もある）
- 自分の研究を知らない相手に、わかるように伝える

2. 序論とまとめ：ポスター発表で最も大切なこと

【序論5つの骨子】

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ① どのような事実を前にして | ④ 着眼点または仮説の根拠 |
| ② どのような問題に取り組むのか（疑問） | ⑤ 何をやるのか（具体的にやること・目的） |
| ③ 取り組む理由（どう役に立つか） | |

- ➔ ①～⑤の論理がしっかりつながっていて、研究を知らない人が聞いても理解できることが大切。
- ➔ ⑤何をやるのかは、実験方法や結果、考察とつながるように書く。
- ➔ よいポスターは、序論とまとめだけを読んだら大体の内容が理解できる。

【練習してみよう】

次の文章の中で、①～⑤にあたる部分をかぎかっこでくくり、番号を書こう。

日本代表は強い。どの試合でも、その俊敏さで相手を翻弄している。なぜ日本代表は強いのだろうか。その理由を解明できれば、日本代表を継続的強化に役立てることができるであろう。日本代表選手は特上寿司が好きで頻繁に食べているらしい。寿司は非常に良質なたんぱく質で栄養価が高い。もしかしたら寿司は、サッカー選手の運動能力向上に役立つのかもしれない。日本代表が強い理由は特上寿司を食べて俊敏さを手にしているからであろうか。本研究では、特上寿司を食べているから日本代表は強いという仮説の検証を試みる。

【自分の班の研究を整理しよう】

- ① どのような事実を前にして

- ② どのような問題に取り組むのか（疑問やわかっていないこと）

- ③ 取り組む理由（それが分かるとどう役に立つか）

④ 着眼点または仮説（あればその根拠も）

⑤ 何をやるのか（具体的にやること・研究目的）

➔ できあがったら、隣の班の人に見てもらおう。わかりづらい点は修正する。

➔ この5項目のうち、特に②、③、⑤はポスターには必ず入れるようにしよう。

【まとめ（結論）に何を書くのか】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 取り組んだ問題への解答（結論） | ② 不十分であった点や、今後の展望 |
|-------------------|-------------------|

➔ 問題に対して答えが出せなかったということもありうる。その場合、取り組む問題を変えるか、「わからなかった」「仮説が否定された」などと書く。

3. 方法・結果・考察で書くこと

【研究方法】

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| ① 研究方法が適切で、他人が研究を再現できるように正確に書く | ② 研究対象、実験等の狙いと方法、データ処理の方法 |
|--------------------------------|---------------------------|

【結果】

- | | |
|----------------------|------------|
| ① 分かりやすくまとめた図・表・写真など | ② 個々の結果の説明 |
|----------------------|------------|

➔ 結果のデータは研究の核。序論・まとめでおおまかに理解したら結果をみて議論する聞き手が多い。

【考察】

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| ① 結果の解釈や議論（その結果になった理由や結果から言えること） | ② 一連の結果から言えること |
| | ③ 他者の研究についての議論（可能なら） |

➔ 研究の途中で発表する場合、内容はこれまでにやったことを書く。今後の予定も書いておくとなお良い。

➔ 実験が失敗するのは普通のこと。失敗の原因を考えて、次につなげる考察をする。

4. 体裁や見やすさを整える Tips

- ① まとめ・結論は上に持ってくる。そのほうが拾い読みがしやすく理解しやすい。
- ② 通し番号などを使って情報の間の対応を明確にすると、見ている側は理解しやすい。
- ③ 出てくる単語は統一し、省略しない。

例) 海ごみ or マイクロプラスチック 同じ意味で使う場合は統一する

○○の××に対する回数 → ○○の回数 などと省略しない

- ④ 二段組みにする。ポスターは大きいので、横に長い枠をとると見づらくなる。
- ⑤ 情報の領域を明確にする。例えば枠で囲ったり見出しを目立つようにするなど。
- ⑥ 文字多めよりも、写真・図・表が多いほうが伝わりやすい。ポンチ絵も場合によっては必要。